

今年度の質問内容及び質問趣旨（予定）

質問	質問の趣旨
<b>授業実施に関する質問</b>	
1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。	正しく回答するためには、受講生も日常的にシラバスを参照していることが前提となります。授業進度などが若干でも修正されたかどうかということが問われているのではなく、シラバスに記載された重要な事項の実施についてどう感じたかを回答してください。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。	受講者が多数の場合と少数の場合とでは、理解度を確かめる工夫は異なってきますが、例えば受講生が多い場合でも何らかの工夫がなされていたかどうかについてどう感じたかという観点で回答してください。もちろん、受講生としてひとつひとつ理解しながら学習を進めるといふ心構えを持っていないければ正しい回答は困難になります。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。	理解しようと最大限努力した上での率直な感想を回答してください。
4. 教員からの一方向的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。	受講者が多数の場合と少数の場合とでは工夫内容はまったく異なってくると思われませんが、例えば受講生が多い場合でも何らかの工夫がなされていたかどうかについてどう感じたかという観点で回答してください。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。	受講生もフィードバックの重要性を認識し事後学習にも力を入れてほしいという願いが含まれています。そのような努力をした上で教員側からのフィードバックが効果的であったかどうかを回答してください。
6. 言葉による説明だけでなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていましたか。	図、表、写真、映像、模型などが効果的に使われていたかという観点から回答してください。受講者側の理解しようとする意欲が前提にあることは言うまでもありません。
7. 自主学習を促す工夫がなされていましたか。	受講生の自主的な学習意欲を高める工夫やモチベーションを高める工夫がなされていたかどうかについてどう感じたかという観点から回答してください。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。 1. 分かりやすいパワーポイントや板書 2. 聞き取りやすい話し方 3. 教科書や配布資料の活用 4. マナビーの活用 5. 私語への対応	工夫してほしいと常に思っていたことがあれば回答してください。
<b>この授業のための学修行動に関する質問</b>	
9. この授業の予習、復習、自主学習に1週当たり平均どれくらい時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。	自主学習には、この科目のために意図的に行ったすべての行動が含まれます。十分な授業外学修を行ってほしいという願いが込められています（下記の（注1）を参照のこと）。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。	授業中の発言だけでなく、授業（教室）外での質問や、マナビーを使って発言したことも含めて自己評価してください。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。	授業の分野の重要性や面白さが分かり、更に学習を深めようとしているかどうかを回答してください。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか（複数選択可）。 1. 授業内容に興味・関心があった 2. 授業方法に興味・関心があった 3. 成績評価方法・基準に興味・関心があった 4. 先輩や友人等の勧め 5. 卒業又は免許・資格の取得に必要なから	
<b>この授業の到達目標に関する質問</b>	
13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。	回答の前提として、受講生も常に授業の到達目標を見失わないようにしてほしい、到達目標達成のために努力してほしいという願いが込められています。その上での感想を率直に回答してください。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。	到達目標が複数ある場合でも、全体としての達成度を率直に自己評価してください。
15. DWCLA10の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に 16. 役立ったと感じられるものをすべて選んでください（複数選択可、なしも可）。 1. 分析力 2. 思考力 3. 創造力 4. プレゼンテーション力 5. コミュニケーション力 6. リーダーシップ 7. 思いやる力 8. 変化対応力 9. 自己管理力 10. 自己実現力	DWCLA10の力の重要性を認識して、その獲得に向けた努力をしてほしいという願いが込められています。シラバスに記載されていた「力」と異なっても構いません。

（注1）「学修」という用語は一般的な「学習」とは異なり、科目を履修し単位を修得することを目的として行う学習を指す場合に使用しています。